

令和4年度当初予算額決まる!!

【お問い合わせ先】市財政課(市役所3階) ☎32・2191 / FAX33・3253
Mail:zaisei@city.komatsushima.i-tokushima.jp

総額 473億4千500万円
子育て世帯を支援する「小松島市子育て世代応援プロジェクト」スタート

①今年の予算の考え方

一般会計予算の総額は、161億5千200万円となっており、前年度当初予算154億8千900万円に比べて、4.3%増(6億6千300万円増)となっています。

「人口減少」という喫緊の課題に真正面から向き合い、職員が一丸となって危機意識を共有する中で、「子育て世代から選ばれるまち・小松島市」の実現に向け、全課を対象とした提案型ヒアリングを実施するとともに、事業の優先度を見極め、「選択」と「集中」を図る予算としました。

予算編成に反映させた施策については、「小松島市子育て世代応援プロジェクト」と位置づけ、重点的に取り組めます。

また、持続可能な収支見通しに立った財政基盤の構築を前提としつつ、当面の最優先課題である、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、引き続き、ハード・ソフト両面にわたり、市民生活の安全・安心の確保に向けた取り組みも進めます。

②「小松島市子育て世代応援プロジェクト」

総額1億1千134万円

子育て世代のあらゆるライフステージに応じて、切れ目なく支援を行い、これまで分野別で実施してきた施策・事業を、横断的かつ重層的な取り組みとして展開します。主要な事業をご紹介します。

子育て世帯の経済的負担の軽減

★保育所・認定こども園保育料軽減事業

保育料を最大20%程度減額

保育料を最大20%程度減額し、子育て世帯の保育にかかる経済的負担の軽減を図ります。

★子どもはぐくみ医療費助成事業(拡大分)

1千57万5千円

15歳までの子どもを対象として、医療費の自己負担額の一部を助成していますが、10月から、18歳に達する日以後の最初の3月31日までに対象年齢を拡大します。



子どもの教育環境の充実

★新小学校施設整備事業

3千745万5千円

「小松島市立学校再編実施計画」に基づき、新設校2校の施設整備に関する基本計画を策定するとともに、整備手法を検討するため、官民連携手法導入可能性調査を実施します。

★小学校施設修繕事業

5千158万2千円

既存の小学校の校舎の多くは老朽化が進んでいるため、子どもたちが安全かつ快適に学校生活を送れるよう、修繕事業を計画的に実施します。

親子が安心して遊べる空間の創出

★アフターコロナを見据えたSL記念広場改修事業

504万3千円

にぎわいのある新たなまちの魅力発信に向けて、SL記念広場において機関車をモチーフとした遊具等を設けるなどの個性化を図り、来園者の増加につながる改修を行うための設計業務を実施します。

★本港地区活性化事業

2千300万円

地域経済の好循環を図るために、あらゆる世代が集ってもらえるよう、本港地区を「新しい小松島」の発信源とするため、人流を生み出す面的整備に向けた基本計画の策定を行います。

若者世代のライフスタイルに合わせた支援

★結婚新生活支援事業

300万円

新婚生活をはじめられる方を応援するため、婚姻に伴う新生活に係る経費の一部について、30万円を上限に助成を行います。

